

プログラム

開会式

8月17日(土) 9:30~10:00 S1会場(3401教室)

開会の辞：日本薬学教育学会理事長

挨拶：第9回日本薬学教育学会大会 大会長、文部科学省、厚生労働省

特別講演

8月17日(土) 10:00~12:00 S1会場(3401教室)

座長：稲葉 二郎 (東京薬科大学 薬学部 薬学基礎実習教育センター)

堀 祐輔 (東京薬科大学 薬学部 薬学実務実習教育センター)

(特別講演1)

IPEで推進する薬剤師のプロフェッショナリズム

朝比奈真由美 (東邦大学医学部)

(特別講演2)

医療プロフェッショナリズム教育

藤崎 和彦 (岐阜大学医学教育開発研究センター)

受賞講演

8月17日(土) 12:00~12:30 S1会場(3401教室)

座長：乾 賢一 (京都薬科大学 名誉教授)

鈴木 匡 (名古屋市立大学)

教育実践 奨励賞

先進的な薬剤業務の展開を基盤とした薬剤師教育の実践

瓦 比呂子 (京都岡本記念病院)

新コアカリ「総合的に患者・生活者をみる姿勢」を醸成するための教育
～臨床現場で直面する倫理的問題とどう向き合うか～

オーガナイザー：有田 悦子（北里大学 薬学部）
亀井美和子（帝京平成大学 薬学部）

- S1-1** 「総合的に患者・生活者をみる姿勢」を学ぶための基盤形成
～ナラティブ、全人的アプローチ、ジョンセンらの4分割表
有田 悦子（北里大学薬学部薬学教育研究センター医療心理学部門）
- S1-2** 「総合的に患者・生活者をみる姿勢」を育むための
シミュレーション教育プログラムの紹介
亀井 大輔（昭和大学 薬学部 薬学教育学講座）
- S1-3** 倫理的問題と多職種の見点
岸本 桂子（昭和大学薬学部社会健康薬学講座社会薬学部門）
- S1-4** 在宅医療の現場で直面する倫理的問題とその対応
川名三知代（ココカラファイン薬局砧店）
- S1-5** 臨床現場で直面する倫理的問題とその対応
篠原久仁子（薬局恵比寿ファーマシー）
- S1-6** 薬学生が「総合的に患者・生活者をみる姿勢」を培う意義
亀井美和子（帝京平成大学薬学部）

心理学の軌跡：薬学教育における実践的アプローチ
—学習の動機づけとそれに関連する諸要因の観点から—

オーガナイザー：児玉 典子（神戸薬科大学 総合教育研究センター 思考力育成部門）
松野 純男（近畿大学 薬学部）
児玉 安史（広島国際大学 薬学部）

- S2-1** 学習動機づけとそれに関連する諸要因
湯 立（長崎大学 人文社会科学域 教育学系）
- S2-2** 低学年からの主体的な学びを生み出す授業づくりに向けて
児玉 典子（神戸薬科大学 総合教育研究センター 思考力育成部門）
- S2-3** 薬学部新生におけるメンタル状況の把握とメンタルケアへの情報収集
松野 純男（近畿大学 薬学部）
- S2-4** 不安を自信に～初年次学生に対する支援の工夫～
○児玉 安史、山口 雅史（広島国際大学 薬学部）

データベース研究を臨床での武器とする教育

オーガナイザー：上田 昌宏 (摂南大学)
清水 忠 (兵庫医科大学)

S3-1 「化学構造」×「臨床研究論文」を起点とした基礎研究の着想

清水 忠 (兵庫医科大学薬学部 臨床医薬品化学研究室)

S3-2 データベース研究の魅力と教育の重要性：学生の視点から

坂崎 友香 (熊本大学 大学院薬学教育部 臨床薬理学分野)

S3-3 薬学教育におけるデータベース研究の可能性：指導者の視点から

近藤 悠希 (熊本大学 大学院生命科学研究部 臨床薬理学分野)

S3-4 臨床現場でデータベース研究を推進するために必要な教育とは

岡田 直人 (山口大学医学部附属病院 薬剤部)

薬学で新たな時代を創り出す

～アントレプレナーシップ教育で広がる活躍の場2～

オーガナイザー：森岡 弘志 (熊本大学薬学部/熊本大学大学院薬学教育部)

S4-1 薬学アントレプレナーを育成し、未来を拓く

井上 浄 (株式会社リバネス/熊本大学薬学部/慶應義塾大学薬学部)

S4-2 社会で活躍するための熊本大学薬学部発アントレプレナーシップ育成講座

弘津 辰徳 (株式会社サイディン/熊本大学薬学部/熊本大学大学院薬学教育部)

S4-3 未来のコモンセンスを作る人材育成を目指したアントレプレナーシップ教育

長谷 耕二 (慶應義塾大学 薬学部)

各領域のスペシャリストによる社会ニーズからの薬学教育への提言(2)

オーガナイザー：鈴木 小夜(慶應義塾大学薬学部)
武田香陽子(北海道科学大学薬学部)

- S5-1** 有機合成を基軸とした核酸化学研究
—基礎薬学研究が求める薬学教育は—
張 功幸(徳島文理大学 薬学部)
- S5-2** 脳神経疾患治療に資する Nose-to-Brain 型核酸ナノ製剤の開発
～基礎と臨床をつなぐ DDS 研究と薬学教育～
金沢 貴憲(徳島大学大学院医歯薬学研究部(薬学域))
- S5-3** 感染症の予防と診断：来るべき新興感染症パンデミックに備えて
井上 貴雄(国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部)
- S5-4** 病院薬剤部における薬学教育の Tips とは？
—OJT 型薬学臨床実習から見えるもの—
伊東 俊雅(東京女子医科大学附属足立医療センター薬剤部)

薬学部におけるプレコンセプションケア教育
～実践のステップへ～

オーガナイザー：宮原富士子(NPO法人HAP(特定非営利活動法人HealthyAgingProjectsForWomen)
/ケイ薬局)

- S6-1** 薬学部におけるプレコンセプションケア教育の実践と課題
宮原富士子(NPO法人HAP/ケイ薬局/日本女性医学学会)
- S6-2** プレコンセプションケア当事者として実務実習で学ぶ
中村 由喜(TAYA研究会/株式会社グッドメディカル/あおぞら薬局富士見)
- S6-3** 薬学部における女性の健康支援及び生殖医療教育の実践
田村 和広(東京薬科大学 内分泌薬理学教室)
- S6-4** 大学生に知っておいてもらいたいプレコンセプションケア
樋口 毅(弘前大学大学院保健学研究科)

地域の健康支援活動を薬学教育へどう取り入れるか

オーガナイザー：岡田 浩 (和歌山県立医科大学薬学部)

S7-1 医学教育からみた地域医療教育と地域の健康支援教育

岡崎研太郎 (九州大学大学院医学研究院 地域医療教育ユニット)

S7-2 地域の健康支援活動を薬学教育へどう取り入れるか
(米国の薬学部のカリキュラムと薬学部生の地域医療への関わり
—ニューメキシコ州での取り組み)

武田三樹子 (University of New Mexico College of Pharmacy)

S7-3 地域と繋がる薬学教育：SRHR と健康支援活動

西村亜佐子 (同志社女子大学薬学部医療製剤学研究室)

S7-4 地域薬局での地域住民への健康支援活動について

富永 由美 (ネオプラスファーマ株式会社 虹薬局南千里店)

S7-5 がん患者にとって求められる支援とは何か？

野村 洋介 (I & H株式会社/和歌山県立医科大学薬学部)

S7-6 薬学部でヘルスプロモーションをどう伝えるか？

岡田 浩 (和歌山県立医科大学薬学部)

共催：日本臨床検査学協議会

これからの多職種連携教育の学修プログラムと課題を共に考える

オーガナイザー：木内 祐二 (昭和大学 医学部 薬理学講座)

高橋 一栄 (大阪府済生会 野江病院)

S8-1 医療系学部を有さない薬学部における多職種連携教育：
他施設との共同による段階的なプログラム

野田 幸裕 (名城大学薬学部/なごやIPEネットワーク)

S8-2 専門職連携の学修プログラムで目指すコンピテンシーとアウトカム西村 礼子 (東京医療保健大学 医療保健学部看護学科/大学院医療保健学研究科/学長戦略本部/
総合研究所/IR推進室)**S8-3** 多職種連携教育を計画・実施する上での課題とその対応

大槻 眞嗣 (藤田医科大学 医学部 臨床総合医学/医学教育企画室)

S8-4 臨床検査教員がIPE実践コミュニティの一員となるために
～「サードプレイスIPE」を実践する臨床検査技師の立場から～

關谷 暁子 (北陸大学 医療保健学部)

S8-5 変化する医療への対応を目指した卒後教育プログラムの構築

薩摩由香里 (神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部)

薬剤師のプロフェッショナルリズムを構成する要素について、どのように伝えていくか?

オーガナイザー：細谷 治 (日本赤十字社医療センター薬剤部)

S9-1 臨床倫理問題に対処するための20年の試み

—京大・東大・学会・外部コンサルタント

稲葉 一人 (いなば法律事務所)

S9-2 生活と人生に寄り添う在宅医療、多職種連携～1%の科学と99%の思いやり～

齋木 実 (在宅療養支援診療所 HAPPINESS 館クリニック/丸木記念福祉メディカルセンター/
埼玉医科大学国際医療センター 地域医療科)

S9-3 総合的に患者をみる姿勢を養う教育・薬学部の立場から

亀井美和子 (帝京平成大学 薬学部)

S9-4 多職種連携教育 (SAIPE)・薬学部の立場から

上田 秀雄 (城西大学薬学部)

S9-5 業務の効率性とプロフェッショナルリズム修得の間に存在する歪み

～病院薬剤師の立場から～

細谷 治 (日本赤十字社医療センター薬剤部)

薬学教育は生成AIをどのように活用していくべきか

オーガナイザー：村岡 千種 (藤田医科大学保健衛生学部)

木下 淳 (兵庫医科大学薬学部)

S10-1 学生自身が検証しながら進める生成AIと共生した学び

二瓶 裕之 (北海道医療大学薬学部)

S10-2 生成AIの利用に関する大学での対応の調査報告

村岡 千種 (藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科)

S10-3 生成AIを用いた授業事例の実践報告

木下 淳 (兵庫医科大学薬学部)

薬学教育モデル・コア・カリキュラムに謳われた「口腔ケア」を実践する教育を考える

オーガナイザー：山浦 克典（慶應義塾大学薬学部）
小佐野博史（帝京大学薬学部）

S11-1 薬学教育において高まる口腔ケア領域の重要性

山浦 克典（慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター 社会薬学部門）

S11-2 薬学研究を通じた「口腔ケア」教育の実践

渡邊 真一（松山大学薬学部 医療薬学研究室）

S11-3 看護基礎教育における「口腔ケア」教育の実際

柏木 聖代（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科）

S11-4 薬学教育における「口腔ケア」導入の必要性について

小佐野博史（帝京大学薬学部）

医療系大学低学年学生における多職種連携教育の実践と評価

オーガナイザー：杉浦 宗敏（東京薬科大学薬学部医薬品安全管理学教室）

S12-1 薬学部における大学間多職種連携教育の実践と評価

別生伸太郎（東京薬科大学 薬学部 薬学教育推進センター）

S12-2 医療系多職種連携教育の実際—医学部医学科の立場から—

内田康太郎（東京医科大学 医学教育学分野／救急・災害医学分野）

S12-3 看護学教育で実践してきた多職種連携教育の概要と課題

伊藤 綾子（東京医科大学医学部看護学科）

S12-4 多職種連携教育に必要な模擬患者養成の取り組み

鈴木 信也（東京薬科大学薬学部薬学実務実習教育センター）

**第2期第三者評価における評価基準と
改訂モデル・コア・カリキュラムから考える薬学6年制教育の質保証**

オーガナイザー：平田 収正 (和歌山県立医科大学薬学部)
荒田洋一郎 (帝京大学薬学部)

S13-1 教学マネジメント指針に基づく内部質保証の在り方

山田 勉 (名古屋市立大学 高等教育院)

S13-2 薬学教育第三者評価基準に基づく薬学教育プログラムの質保証

富岡 佳久 (東北大学大学院薬学研究科)

S13-3 薬学教育モデル・コア・カリキュラムで求められる学修者本位の教育

平田 収正 (和歌山県立医科大学薬学部)

キャリア教育と研究の接点から研究マインドの醸成を促す方略を考える

オーガナイザー：井上 勝央 (東京薬科大学)

S14-1 薬学研究の実践から考える薬学部学生の研究マインドの芽生えに必要な要素

井上 勝央 (東京薬科大学 薬学部 薬物動態制御学教室)

**S14-2 東京薬科大学薬学部の教育改革
～「コース／プログラム選択制」の導入～**

黒田 明平 (東京薬科大学 薬学部 薬学教育推進センター)

S14-3 東京薬科大学 BUTTOBE-NEXT による高度博士人財の育成

降幡 知巳 (東京薬科大学 薬学部 創薬基盤科学教室)

「令和4年度の薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂で、大学教育が変わらなければならないことは何か」

オーガナイザー：小佐野博史（帝京大学薬学部）
木下 淳（兵庫医科大学薬学部）

S15-1 薬学教育カリキュラム検討委員会の使命と役割

小佐野博史（帝京大学薬学部）

S15-2 令和4年度改訂コアカリと大学カリキュラムの策定

亀井美和子（帝京平成大学薬学部）

S15-3 薬学教育におけるモデル・コア・カリキュラムの位置づけ

平田 収正（和歌山県立医科大学薬学部）

S15-4 薬剤師としての使命感を醸成する教育とは

永田 泰造（東京都薬剤師会）

薬害・医療安全に関する薬学教育・薬剤師教育実践のこれから

オーガナイザー：中村 由喜（TAYA研究会／株式会社グッドメディカル／あおぞら薬局富士見）
飯島 久子（静岡県立静岡がんセンター RMQC室（医療の質・安全管理室） 参与）

S16-1 新モデル・コア・カリキュラムにおける薬害・医療安全教育の位置づけと課題

佐藤 嗣道（東京理科大学薬学部）

S16-2 薬害から学ぶ活動の実践と実務実習での取り組み

中村 由喜（TAYA研究会／株式会社グッドメディカル／あおぞら薬局富士見店）

S16-3 薬局薬剤師への薬害・医療安全の教育・啓発活動の実践

宮原富士子（NPO法人HAP（特定非営利活動法人Healthy Aging Projects For Women））

S16-4 医療安全教育のレビュー

飯島 久子（静岡県立静岡がんセンター／RMQC室（医療の質・安全管理室） 参与）

S16-5 薬害被害者が薬学教育に期待すること

勝村 久司（厚生労働省 薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会 委員／
全国薬害被害者団体連絡協議会 副代表世話人／
医療情報の公開・開示を求める市民の会 代表世話人）

薬剤師のプロフェッショナルリズムと感情労働
—葛藤・ジレンマ・苦悩の医療現場で医療者としてあるために—

オーガナイザー：鈴木 小夜 (慶應義塾大学薬学部)
石井伊都子 (千葉大学医学部附属病院薬剤部)

S17-1 多様化するニーズと薬剤師の役割

内海 美保 (神戸学院大学薬学部)

S17-2 医療者は「感情」とどう向き合えばよいのか
—感情労働論からの示唆—

鷹田 佳典 (日本赤十字看護大学さいたま看護学部)

S17-3 在宅医療に取り組む薬剤師に関する研究からみえる現状と対策

半谷真七子 (名城大学薬学部)

S17-4 薬剤師のプロフェッショナルリズムに対する意識の現状

石井伊都子 (千葉大学医学部附属病院薬剤部)

プロフェッショナルリズム教育：何をどう教えるか？
—初年次教育を考える—

オーガナイザー：長谷川洋一 (名城大学薬学部)
大津 史子 (名城大学薬学部)

S18-1 初年次からの継続的なプロフェッショナルリズム教育

中村真理子 (東京慈恵会医科大学)

S18-2 歯学部における初年次プロフェッショナルリズム教育

前田 昌子 (昭和大学 富士吉田教育部)

S18-3 学年横断的・体系的プロフェッショナルリズム教育

大津 史子 (名城大学薬学部)

薬学生の学修支援改革**—取組事例・課題の共有と新たなアプローチに向けた提言—**

オーガナイザー：湯本 哲郎（湘南医療大学 薬学部 医療薬学科 教育センター）
山内 理恵（星薬科大学 薬学教育研究センター 薬学教育研究部門）

S19-1 少人数教育を活かした独自の学修支援プログラムの概要と課題

中楯 奨（湘南医療大学薬学部 薬品製造化学研究室 同教育センター）

S19-2 帝京平成大学薬学部学習相談室の取り組みと課題

畑 春実（帝京平成大学薬学部薬学教育研究センター）

S19-3 武蔵野大学薬学部における学修支援活動の紹介と課題

西丸 宏（武蔵野大学 薬学キャリア教育研究センター）

S19-4 国家試験対策を志向する早期学修支援に必要な一要素

—科目の結びつきを意識させた2年生への教育実践を通して—

井上 信宏（星薬科大学 薬学教育研究部門）

薬剤師求められるアウトカム／コンピテンシーはなにか！**—教育は、現場の声を訊いているのか？—**

オーガナイザー：竹内 裕紀（東京医科大学病院 中央診療部門 薬剤部 薬剤部長）
稲葉 二郎（東京薬科大学 薬学基礎実習教育センター）

S20-1 ICU/CCU 病棟専任薬剤師となった今、これまでを振り返って

小松原雄士（東京医科大学病院 薬剤部）

S20-2 地域に貢献できる薬剤師に必要なもの

梶原進之介（ウエルシア薬局株式会社）

S20-3 未来を創る薬剤師教育

—統合後の新教育体系と薬剤師に求められる本当の力—

初鹿 妙子（株式会社マツキヨココカラ&カンパニー・
株式会社MCC マネジメント管理本部人材開発部）

S20-4 保険薬局におけるアウトカムの実際

月岡 良太（株式会社アインホールディングス 医薬運営統括本部 医療連携学術部）

S20-5 日本調剤の薬剤師としてのコンピテンシー、

今の能力と、何を学んでくれば今の能力を身に付けることができるのか？

弓削 吏司（日本調剤株式会社 教育情報部）

S20-6 経験を通して薬剤師に求められるアウトカム・コンピテンシーを考える

竹内 裕紀（東京医科大学病院薬剤部／東京薬科大学薬学部）

ワークショップ1

8月17日(土) 14:30~16:30 WS1会場(2207実習室)

シミュレーション教材の利用によるフィジカルアセスメント： パフォーマンス評価を可能にするシナリオプログラムの制作

オーガナイザー：徳永 仁（九州医療科学大学薬学部薬学科臨床薬学第一講座）
タスクフォース：徳永 仁（九州医療科学大学薬学部薬学科臨床薬学第一講座）

ワークショップ2

8月17日(土) 14:30~16:30 WS2会場(2210実習室)

「薬剤師の臨床現場における研究活動についての パターン・ランゲージ」を用いたワークショップ ～研究への第一歩を踏み出そう～

オーガナイザー：渡邊 慶剛（株式会社ライフ 豊臣調剤薬局）
タスクフォース：高尾 郁子（京都薬科大学）
 大津 史子（名城大学）

ワークショップ3

8月17日(土) 14:30~16:30 WS3会場(2205実習室)

薬学実務実習において、薬剤師としてのプロフェッショナリズム教育を実践してみよう！ ～臨床現場での「医療倫理」の実践と薬学教育について考える～

オーガナイザー：津田 真弘（京都大学大学院薬学研究科）
 瓦 比呂子（京都岡本記念病院薬剤部）
タスクフォース：今西 孝至（京都薬科大学）
 角山 香織（大阪医科薬科大学薬学部）
 宗 可奈子（京都大学大学院薬学研究科）
 高橋 一栄（大阪府済生会野江病院薬剤科）
 田村 亮（神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部）
 村岡 未彩（大阪大学大学院薬学研究科）
 安川乃里子（愛知医科大学病院薬剤部）

ワークショップ4

8月18日(日) 9:30~11:30 WS1会場(2207実習室)

医療シミュレーション教育者養成プログラム『SimBegin』の紹介

オーガナイザー：神田 紘介（長崎国際大学 薬学部薬学科）
タスクフォース：平川 善大（レールダルメディカルジャパン株式会社）
 伊藤 文香（レールダルメディカルジャパン株式会社）

学校薬剤師による学校環境衛生管理の実践 ～検知管やデジタル測定器の使用～

オーガナイザー：北垣 邦彦 (東京薬科大学 薬学部 社会薬学研究室 教授)
タスクフォース：稲葉 二郎 (東京薬科大学 薬学部 薬学基礎実習教育センター 教授)
安藤 堅 (東京薬科大学 薬学部 薬学基礎実習教育センター 教授)
沢本 大介 (㈱ガステック 営業一部 次長)
宮腰 義規 (㈱ガステック 営業一部 営業課 課長)
加藤 佑理 (㈱ガステック 営業一部 営業課 2係)
田中 勇気 (㈱ガステック 営業一部 営業課 2係)
三枝 正吾 (光明理化学工業㈱) ケミカル部 次長)
小川 貴人 (リオンテック㈱) 営業部 課長)
齊藤 敦樹 (島津ダイアグノスティクス株式会社 産業試薬営業部 特販営業所)
及川 正之 (島津ダイアグノスティクス株式会社 学術部 学術グループ)

化学構造式からたアプリ体験とそのアプリを使った学修方略の立案

オーガナイザー：青江 麻衣 (兵庫医科大学 薬学部)
上田 昌宏 (摂南大学 薬学部)
清水 忠 (兵庫医科大学 薬学部)
タスクフォース：江崎 誠治 (大阪大谷大学 薬学部)
杉本実希子 (大阪大谷大学 薬学部)

教育用電子薬歴を活用した薬学的管理の教育 ～演習の体験と教育手法の検討～

オーガナイザー：広瀬 雅一 (福山大学 薬学部)
佐藤 英治 (福山大学 薬学部)
タスクフォース：山下 広之 (東邦薬品株式会社)
中川 雅博 (株式会社ヴェーゼン)

ワークショップ8

8月18日(日) 14:30~16:30 WS2会場(2210実習室)

未来洞察手法を使って薬学教育・薬剤師教育の未来シナリオを描く

オーガナイザー：富澤 崇 (株式会社ツールボックス、北里大学)
永田 実沙 (兵庫医科大学薬学部)
タスクフォース：新井 宏征 (株式会社スタイリッシュ・アイデア)
高橋 芸臣 (株式会社HRビジョン)
井原 綾子 (日本調剤株式会社)

ワークショップ9

8月18日(日) 14:30~16:30 WS3会場(2205実習室)

症例検討会のすすめ

—EBMを取り入れた社内研修—

オーガナイザー：今井 真穂 (薬樹薬局 ライフ溝口店)
上田 昌宏 (摂南大学 薬学部 薬学教育学研究室)
タスクフォース：大貫 ミチ (薬樹薬局 宮前平2号店)
倉田 香織 (東京薬科大学 薬学部 総合学修・教育センター)

閉会式

8月18日(日) 16:30~17:00 S1会場(3401教室)

学生発表の優秀発表賞表彰：第9回日本薬学教育学会大会大会長
総括：一般社団法人日本薬学教育学会理事長
次期大会長挨拶：第10回日本薬学教育学会大会大会長
閉会の辞：第9回日本薬学教育学会大会大会長

一般演題（ポスター発表）プログラム

生 協

8月17日(土) [奇数] 13:30～14:30、8月18日(日) [偶数] 11:30～12:30

P001 薬学部における身体障害者教育の現状と課題

○秋山 滋男¹⁾、伊東 遥香¹⁾、土井 信幸²⁾、堀 祐輔¹⁾

- 1) 東京薬科大学 薬学部 薬学実務実習教育センター、
- 2) 高崎健康福祉大学 薬学部 地域医療薬学研究室

P002 薬剤師によるワクチン接種シミュレーションの実習カリキュラムの構築と実施（報告）

○浜田 真向¹⁾、大山 勝宏¹⁾、堀 祐輔¹⁾、竹内 裕紀²⁾、小林 勇仁²⁾、渡邊 秀裕²⁾

- 1) 東京薬科大学 薬学部 薬学実務実習教育センター、
- 2) 東京医科大学 東京医科大学病院

P003 薬学部留学プログラム「トロント・クリニカル・トレーニング・プログラム」を通じた専門性の強化と到達度の検証

○近藤 雪絵、後藤 秀貴、天ヶ瀬 紀久子、角本 幹夫
立命館大学

P004 専門性とグローバルな視野の強化：

トロント小児病院での留学プログラムを通じた薬学生の成長と将来像

○後藤 秀貴¹⁾、近藤 雪絵¹⁾、角本 幹夫¹⁾、天ヶ瀬 紀久子¹⁾、豊村 隆男²⁾、山西 健斗³⁾、
林 秀樹³⁾、阿藤 寛明²⁾、山田 陽一²⁾

- 1) 立命館大学 薬学部、
- 2) 就実大学 薬学部、
- 3) 就実大学 教育学部

P005 新学習指導要領に準じたアドミッション・ポリシーの改定

○池田 徳典¹⁾、今井 亮佑²⁾、山崎 啓之¹⁾、山本 朝昭³⁾、原 武衛¹⁾

- 1) 崇城大学 薬学部、
- 2) 崇城大学 総合教育センター、
- 3) 崇城大学 入試広報部

P006 薬学生を対象とした薬剤師業務に対する認識調査

○堀尾 福子、池田 徳典、中嶋 弥穂子、内田 友二
崇城大学 薬学部

P007 睡眠薬アカデミック・ディテリング教材の作成と薬学実務実習での運用

○近江 一太²⁾、田中 怜¹⁾、吉田 智浩²⁾、大矢 智則²⁾、佐藤 淳也¹⁾

- 1) 湘南医療大学 薬学部、
- 2) 国際医療福祉大学病院 薬剤部

P008 学修成果の評価を志向した個々の取り組みの体系化と、 評価の実施状況及び準備状況の報告

—第2期薬学教育評価結果を受けての改善に向けた歩み—

○高橋 真樹、大高 泰靖、安東 賢太郎
千葉科学大薬

P009 医療DXを推進する人材育成をめざす

デジタルトランスフォーメーション教育の取り組み

○阪本 泰光¹⁾、新上 幸二²⁾、直野 隆一郎²⁾、水町 謙太²⁾、山口 雄一郎²⁾、氏家 悠貴³⁾、
野中 孝昌¹⁾

- 1) 岩手医科大学 薬学部 構造生物薬学分野、
- 2) 株式会社アクシス、
- 3) 岩手医科大学 薬学部 情報薬科学分野

P010 東京薬科大学における医療コミュニケーション実習でのSP（模擬患者）の運用について

○大石 咲子、鈴木 信也、濱田 真向、原 直己、増田 多加子、堀 祐輔
東京薬科大学 薬学部薬学実務実習教育センター

- P011** 昭和薬科大学薬学生のルーブリックを用いた自己評価による
ディプロマ・ポリシー達成度の可視化
○長谷川 仁美、宇都宮 郁、野崎 真由佳、清水 満里奈、天野 奈津子、井上 能博、
宇都口 直樹、菊池 千草、山本 健、吉永 真理、岸本 成史
昭和薬科大学
- P012** 長期型ルーブリック評価を用いた方略やコロナ禍での学習環境変化が与える学びへの影響
○小島 裕¹⁾、秋元 祐佳里²⁾、高橋 直仁¹⁾、吉田 暁¹⁾、岡崎 真理¹⁾、夏目 秀視¹⁾、関 俊暢¹⁾
1) 城西大薬、2) 日本赤十字社医療センター薬剤部
- P013** 海外研修前後の主観的評価の変遷と実施カリキュラムの満足度
—2024年度薬学海外研修実施に向けて—
○豊村 隆男¹⁾、浅井 彰太¹⁾、吉井 圭佑¹⁾、山西 健斗²⁾、林 秀樹²⁾、
Listen Benjamin William³⁾、角本 幹夫⁴⁾、阿菰 寛明¹⁾、近藤 雪絵⁴⁾、山田 陽一¹⁾
1) 就実大薬、2) 就実大教育、3) 就実大人文学、4) 立命館大薬
- P014** 薬学部2年生を対象とした「薬育」実践者養成プログラムの効果の検討
—保健知識の普及指導・啓発活動を実践できる薬剤師を養成するために—
○原田 美那、小原 道子、吉田 貴行、菊地 真実
帝京平成大学 薬学部
- P015** コミュニケーション演習における教員評価と学生間相互評価
○江崎 誠治、浦嶋 庸子、小畑 友紀雄
大阪大谷大学 薬学部
- P016** 学生個々の自己研鑽能力を測る指標を用いた薬剤師国家試験の合否予測モデルの開発
～学生の能動的な学修意欲に基づいた合否予測～
○渡部 輝明¹⁾、渡邊 一弘²⁾、佐藤 厚子³⁾、関 政幸⁴⁾、吉村 祐一⁵⁾
1) 東北医科薬科大学 教学IR室、2) 東北医科薬科大学 薬学部 医薬合成化学教室、
3) 東北医科薬科大学 薬学部 薬学教育センター、4) 東北医科薬科大学 薬学部 生化学教室、
5) 東北医科薬科大学 薬学部 分子薬化学教室
- P017** コアカリキュラムの視点からみた薬学生へのプレコンセプションケア教育
教育経験と緊急避妊薬、HPVワクチンの実例からの考察
○宮原 富士子^{1) 2)}、若林 由香子¹⁾、中村 由喜^{1) 3)}
1) 特定非営利活動法人Healthy Aging Projects for Women (NPO法人HAP)、2) ケイ薬局、
3) あおぞら薬局
- P018** 倫理・コミュニケーションに係る学修到達度の年次変化
—ルーブリック表による自己評価の解析—
○榎本 光晴、井上 賀絵、横田 恵理子、漆原 尚巳、大江 知之、石川 さと子
慶應義塾大学 薬学部
- P019** 東京薬科大学史料館を利活用した教育プログラムの授業運営
○山田 哲也、益山 光一、北垣 邦彦
東京薬科大学 薬学部社会薬学教育センター
- P020** 福岡大学薬学部生を対象としたプロジェクト学習の効果
○鮎川 洋、今任 拓也、牛尾 聡一郎、渡辺 拓也、松本 純一、三島 健一
福岡大学 薬学部
- P021** 学生の主体的な地域貢献活動
「国道461号ラベンダーロード計画」を通して態度教育について考える
○佐井川 紫穂、金子 凌也、古川 葉名、眞下 まどか、柗元 優衣、梨本 臯吉、内山 一樹、
佐藤 妃菜、仲村 夏生、藤井 幹雄
国際医療福祉大学 薬学部

P022 東京薬科大学薬学部における情報倫理教育モデルの構築

○櫻井 浩子¹⁾、加藤 大弥²⁾、本間丈士³⁾、猪俣 敦夫⁴⁾

1) 東京薬科大学薬学部、2) 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、3) 株式会社望星薬局、
4) 大阪大学サイバーメディアセンター

P023 インラクティブサービス「Slido」を活用した
双方向授業が学生の学習動機づけに与える効果の検証

○前田 裕子¹⁾、藤本 哲也²⁾

1) 北海道科学大学薬学部、2) 北海道科学大学薬学部薬学教育学分野

P024 デジタルツール（模擬電子カルテ・電子薬歴等）を活用した
次世代薬剤師教育の創出に向けた予備的調査
—因子分析から紐解くデジタルツールの可能性—

○山本 健、森元 能仁、神林 弾、廣澤 伊織、土肥 弘久、渡部 一宏、廣原 正宜
昭和薬科大学 臨床薬学教育研究センター

P025 コロナ禍における教育のデジタルトランスフォーメーションの動向

○加藤 妃芽乃、大津 史子、酒井 隆全

名城大学 薬学部

P026 基礎有機化学の学修支援を目的とした動画コンテンツの作成と配信
—2024.7までの状況—

○山口 由基、中川 宏治、前田 直良、小林 道也、鈴木 一郎

北海道医療大学 薬学部

P027 薬学教育におけるメタバース空間「薬局」活用への試み

○牛田 誠、長谷川 洋一、大津 史子

名城大学 薬学部

P028 対面とオンラインを組み合わせたグループワークの試み：
薬学部1年生を対象とした「薬学入門3」の経験から

○幡生 あすか、上田 幹子、大石 美奈子、池田 賢二

大阪大学大学院薬学研究科

P029 薬剤師向けフィジカルアセスメント教育における360度VR動画の有用性および実用性の検討

○鏡谷 真由香¹⁾、藤本 哲也²⁾

1) 北海道科学大学薬学部、2) 北海道科学大学薬学部薬学教育学分野

P030 コミュニケーションスキル向上を企図した体育授業が
薬学生の体育イメージに 及ぼす効果

○今野 亮¹⁾、長久保 大樹¹⁾、岡部 文武^{1) 2)}

1) 明治薬科大学健康運動科学研究室、2) 早稲田大学スポーツ科学学術院

P031 帝京平成大学薬学部1年次生における英語学習に対する感情変化について

○高木 彰子、栗林 和美、平裕 一郎、平 郁子

帝京平成大学薬学部

P032 テキストマイニングを用いた初年次基礎実習後における学生の意識調査：
基礎実習（分析系）に取り組む態度の観点から

○森田 いずみ、前田 秀子、竹仲 由希子、山野 由美子、児玉 典子

神戸薬科大学

P033 初年次教育「自主創造の基礎」が薬学生のアイデンティティと学習意欲に及ぼす影響

○竹安 智広¹⁾、田中 佐知子¹⁾、元吉 尚美¹⁾、齋藤 弘明²⁾、丹羽 典朗²⁾、林 宏行²⁾、
石毛 久美子²⁾

1) 日本大学 薬学部 薬学教育研究センター、2) 日本大学 薬学部

- P034** 鈴鹿医療科学大学薬学部における化学のリメディアル教育の取り組み
○藤原 朋也、岩島 誠
鈴鹿医療科学大学薬学部
- P035** 「えんたくん」を用いた対話型アクティブ・ラーニングにおける学修者の取り組み
○岡部 文武¹⁾、長久保 大樹²⁾、今野 亮²⁾
1) 早稲田大学スポーツ科学学術院、2) 明治薬科大学
- P036** 入学後の退学・留年に関する因子の検討と学習支援の取り組みの報告
○齋藤 博、高橋 徹、和田 重雄、西尾 信一、安田 高明
日本薬科大学 薬学部
- P037** ゲーミフィケーションの要素を取り入れたリメディアル用eラーニング教材の開発
○新垣 知輝
城西国際大学 薬学部
- P038** 学習への不安感と自己調整学修方略そして学業成績との関係について
○山口 雅史、兒玉 安史
広島国際大学薬学部
- P039** 薬学部1年次生を対象とした水溶液濃度計算解法時の困難点および学修支援法の検討
○堀田 晴菜、堀田 晴菜、河野 奨、加地 弘明
就実大学 薬学部
- P040** 初年次教育「アカデミックスキル」の教育効果の解析
○羽田 理恵¹⁾、高畑 茉佑子²⁾、佐藤 卓史²⁾、宮崎 誠²⁾
1) 大阪医科薬科大学薬学部 臨床薬学教育研究センター、
2) 大阪医科薬科大学薬学部 薬学教育推進センター
- P041** 明治薬科大学における薬学部1年生のジェネリックスキルと属性・GPAとの関連
○永井 純子
明治薬科大学 IR室
- P042** 講義に体験を取り入れた学習効果
—生薬学で屠蘇散を作る体験—
○西山 由美、竹仲 由希子
神戸薬科大学
- P043** 1年次生前期開講「薬学化学入門」にて実践したグループ学習の内容と結果
～能動的な学習意欲の向上をめざして～(第2報)
○刀根 菜七子¹⁾、石川 さと子²⁾、三島 健一¹⁾
1) 福岡大薬、2) 慶應大薬
- P044** 化学系実習科目におけるオンライン確認テストおよび
技能態度評価リストの有効性と課題の抽出
○武永 尚子、植田 康次、黒羽子 孝太、日坂 真輔、能勢 充彦、小森 由美子
名城大薬
- P045** 学生アンケートの結果からみる実験実習で実施した感染予防対策について
○徳山 友紀、高尾 郁子、金瀬 薫、高田 哲也、平山 恵津子、木村 徹、藤原 洋一
京都薬科大学 学生実習支援センター
- P046** 基礎と臨床をつなぐ取り組みとしての生物系基礎科目；
1年次後期「生化学Ⅰ」の例
○須藤 遥¹⁾、殿山 泰弘²⁾、定本 清美³⁾、石田 洋一¹⁾
1) 湘南医療大学 薬学部 生化学研究室、2) 湘南医療大学 薬学部 実習センター、
3) 湘南医療大学 薬学部 疾病治療学研究室

- P047** 薬学部におけるゲーミフィケーションを用いた化学教育の学修成果の検討：
学修成果に影響を与える学生の特性要因の探索
○青江麻衣¹⁾、清水 忠¹⁾、松野 純男²⁾、大内 秀一²⁾、宮部 豪人¹⁾、青木 俊二¹⁾
1) 兵庫医科大学 薬学部、2) 近畿大学 薬学部
- P048** 医薬品のファーマコフォアを学修するためのツールの開発：
自己概念構築型の医薬品化学の授業について考える。
○藤井 幹雄¹⁾、木下 雅子²⁾
1) 国際医療福祉大学 薬学部、2) 東邦大学 薬学部
- P049** 薬学英语の授業における動機づけ調整方略、エンゲージメントと興味の関連
—交差遅延効果モデルによる検討—
○児玉 典子¹⁾、湯立²⁾
1) 神戸薬科大学、2) 長崎大学
- P050** 神戸薬科大学におけるグローバル的未来志向の育成を目指した授業の取り組み
—薬学英语の「読む」課題の価値づけに関する調査—
○藤波 綾、児玉 典子
神戸薬科大学
- P051** 有機化学の学習における共鳴効果の理解の重要性と授業連携型演習の実施について
○森本 功治
立命館大学 薬学部
- P052** 天然物の構造訂正を通じて学ぶ立体化学の基礎
—トリテルペノイドを題材にしたケーススタディ—
○八百板 康範、町田 浩一
東北医科薬科大学 薬学部 薬学教育センター
- P053** 動画コンテンツを活用する分析化学実習の新たな取り組み
○袴田 秀樹、町田 晃一、山本 法央、小谷 明
東京薬科大学薬学部分析化学教室
- P054** 上皮成長因子受容体遺伝子変異に基づく抗がん剤選択を想定した学生実習
○黒羽子 孝太¹⁾、柳澤 聖²⁾、村田 富保³⁾、小島 良二⁴⁾、橋本 和宜³⁾、武永 尚子¹⁾、
植田 康次¹⁾、小森 由美子¹⁾
1) 名城大学 薬学部 薬学教育開発センター、2) 名城大学 薬学部 腫瘍分子医学研究室、
3) 名城大学 薬学部 分子生物学研究室、4) 名城大学 薬学部 薬効解析学研究室
- P055** 小型魚類メダカを用いた生物学実習プログラムの構築
○殿山 泰弘¹⁾、須藤 遥²⁾、石田 洋一²⁾、定本 清美³⁾
1) 湘南医療大学・薬学部・実習センター、2) 湘南医療大学・薬学部・生化学研究室、
3) 湘南医療大学・薬学部・疾病治療学研究室
- P056** コロナ禍においてオンライン演習を導入した
薬学基礎実習(生化学実習)に対する学生の反応
○今田 啓介、佐藤 弘人、高橋 浩司、佐藤 梓、安藤 堅、稲葉 二郎
東京薬科大学薬学部、薬学基礎実習教育センター
- P057** コロナ禍における漢方薬物学実習の理解度に関する学生自己評価の変化
○佐藤 弘人²⁾、横須賀 章人¹⁾、松尾 侑希子¹⁾、井口 巴樹¹⁾、今田 啓介²⁾、高橋 浩司²⁾、
佐藤 梓²⁾、安藤 堅²⁾、稲葉 二郎²⁾、三卷 祥浩¹⁾
1) 東京薬科大学 薬学部 漢方資源応用学教室、2) 東京薬科大学 薬学部 薬学基礎実習教育センター

- P058** 点眼薬の臨床的機能性の検討から考える薬学教育における領域横断的視点
 ○土井 信幸¹⁾、秋山 滋男²⁾
 1) 高崎健康福祉大学薬学部 地域医療薬学研究室、2) 東京薬科大学薬学部 薬学実務実習教育センター
- P059** 緊急時対応シミュレーションシステム (Virtual Human) を用いた演習の開発と実践
 ○黒野 俊介¹⁾、守屋 友加¹⁾、稲垣 孝行¹⁾、大津 史子²⁾
 1) 名城大学 薬学部 臨床教育・研究推進センター 実践薬学Ⅰ、
 2) 名城大学 薬学部 医薬品情報学研究室
- P060** MedicalCare Station を用いた薬剤師間情報共有により適切な介入ができた一例
 ○坂本 和紀¹⁾、永田 雅史²⁾、八木澤 恭子³⁾、蓮実 豊⁴⁾、藤田 あゆみ⁴⁾、百瀬 麻子⁵⁾、
 山口 貴大⁵⁾
 1) スギ薬局 本庄東台店、2) スギ薬局 福町店、3) スギ薬局 上青木店、4) 株式会社スギ薬局、
 5) 株式会社コラボプレイス
- P061** 薬学部5年生病院実習におけるアカデミック・ディテリング教育の実践とその成果
 ○佐藤 淳也¹⁾、近江 一太²⁾、田中 怜¹⁾、吉田 智浩²⁾、大矢 智則²⁾
 1) 湘南医療大学 薬学部、2) 国際医療福祉大学病院 薬剤部
- P062** 患者とのコミュニケーションから目標設定に対する振り返りまでサポートする
 フィジカルアセスメントに関するシナリオプログラムの制作 (第3報)
 ○徳永 仁¹⁾、尾中 宏彰¹⁾、緒方 恵梨奈¹⁾、岡部 愛実¹⁾、園田 純一郎¹⁾、橋本 亜衣子¹⁾、
 緒方 賢次²⁾、興梠 靖幸²⁾、岸本 真^{1) 3)}、高村 徳人²⁾
 1) 九州医療科学大学薬学部薬学科臨床薬学第一講座、
 2) 九州医療科学大学薬学部薬学科臨床薬学第二講座、3) 霧島市立医師会医療センター薬剤部
- P063** 実務実習事前実習における科学的根拠に基づく身だしなみ教育の導入
 ○戸張 裕子¹⁾、大石 咲子¹⁾、鈴木 信也¹⁾、荒川 有紀子²⁾、稲葉 澄子³⁾、田中 悦子⁴⁾、
 堀 祐輔¹⁾
 1) 東京薬科大学薬学部 薬学実務実習教育センター、2) 株式会社わかば、3) 株式会社アイセイ薬局、
 4) 有限会社ウェルファ
- P064** 本学の実務実習事前実習における「オンライン服薬指導」の試み
 ○大山 勝宏¹⁾、武井 佐和子¹⁾、戸張 裕子¹⁾、大石 咲子¹⁾、別生 伸太郎²⁾、堀 祐輔¹⁾
 1) 東京薬科大学薬学部薬学実務実習教育センター、2) 東京薬科大学薬学部薬学教育推進センター
- P065** 実務者実習における診療所・薬局連携体験実習の有用性
 —モデルコアカリキュラム学修目標の自己評価—
 ○土井 光則¹⁾、羽野 卓三²⁾、崎山 晃宏³⁾、秋月 麻友子⁴⁾、吉田 薫⁴⁾、太田 茂¹⁾、中川 貴之^{1) 4)}
 1) 和歌山県立医科大学薬学部、2) 和歌山県立医科大学サテライト診療所本町、
 3) 和歌山県薬剤師会営薬局、4) 和歌山県立医科大学附属病院薬剤部
- P066** 薬学部4年生を対象としたVRトレーニングツールの臨床準備教育への導入とその評価
 ○竹澤 唯、池村 舞、江角 悟、原田 未穂、中川 左理、武田 真莉子
 神戸学院大学薬学部
- P067** 大学病院における実務実習での症例カンファレンス型実習報告会の取り組み
 ○海野 由香子¹⁾、藤瀬 遥¹⁾、関根 祐介¹⁾、藤宮 龍祥²⁾、川口 崇²⁾、竹内 裕紀¹⁾
 1) 東京医科大学病院 薬剤部、2) 東京薬科大学 臨床評価学教室
- P068** 6年次での薬剤師国家試験対策試験の受験状況と国家試験合否との相関
 —模擬試験受験の重要性—
 ○開 章宏、吉村 典久、細井 信造
 京都薬科大学 薬学教育研究センター

- P069** 薬剤師国家試験問題をベースとしたゲーム学習の学習効果の検証
○中野 舞香、宮城 かほ、伊東 拓馬、堅田 峻行、木藤 聡一、佐藤 栄子、野村 政明
北陸大学
- P070** 薬剤師国家試験から読み解く実践問題における学生の意識調査
○中村 翔、中村 裕士、大石 俊介、下野 宗隆、村上 理、高田 直樹、木暮 喜久子
学校法人医学アカデミーグループ 薬学ゼミナール
- P071** 薬剤師国家試験対策教育の構築と実践 (第4報)
—ネットワークを活用した教育環境の整備と教育プログラムの開発による教育実践—
○飯田 耕太郎
名城大学薬学部
- P072** 2023年度OSCEの結果解析報告と薬学教育モデル・コア・カリキュラム
(令和4年度改訂版) に対応したOSCEへ対応
○田村 豊^{1) 2)}、野田 幸裕^{1) 3)}、橋詰 勉^{1) 4)}、岡村 昇^{1) 5)}、松元 一明^{1) 6)}
1) 薬学共用試験センター、2) 福山大学薬学部、3) 名城大学薬学部、4) 京都薬科大学、
5) 武庫川女子大学薬学部、6) 慶應義塾大学薬学部
- P073** 薬学共用試験CBT—2023年度結果について
○石川 さと子^{1) 2)}、増野 匡彦¹⁾、中村 明弘^{1) 3)}、出口 芳春^{1) 4)}、石塚 忠男^{1) 5)}、
松野 純男^{1) 6)}、前田 定秋¹⁾、小澤 孝一郎^{1) 7)}、西端 芳彦^{1) 8)}、三田 智文^{1) 9)}、
飯島 史朗^{1) 10)}、宮崎 智^{1) 11)}、矢ノ下 良平^{1) 12)}、伊藤 智夫¹⁾
1) 薬学共用試験センター、2) 慶應義塾大学薬学部、3) 昭和大学薬学部、4) 帝京大学薬学部、
5) 熊本大学薬学部、6) 近畿大学薬学部、7) 広島大学薬学部、8) 北里大学薬学部、
9) 順天堂大学薬学部、10) 文京学院大学保健医療技術学部、11) 東京理科大学薬学部、
12) 帝京平成大学薬学部
- P074** 薬学共用試験対策演習における知識構成型ジグソー法の実践例
○浦 裕之、池上 大悟、田中 怜、定本 清美、船田 正彦、佐藤 淳也
湘南医療大学薬学部医療薬学科
- P075** 学生の自律学習を支援する崇城大学薬学SALCの取り組み
○井本 修平、池田 徳典、山崎 啓之、原武 衛
崇城大学 薬学部
- P076** バーチャルリアリティ(VR)を用いた調剤技術学習支援ソフトの学習効果の評価
○高尾 良洋¹⁾、田島 純一¹⁾、小清水 治太¹⁾、小川 ゆかり¹⁾、西牟田 章戸¹⁾、益戸 智香子¹⁾、
湯浅 勝敏¹⁾、堀井 剛史¹⁾、庭屋 英樹²⁾、三原 潔¹⁾
1) 武蔵野大学・薬学部、2) ㈱QTnet
- P077** 薬剤師国家試験を見据えた薬学部四年生における学修支援の試み
○渡辺 和樹、三反崎 聖、山際 教之、岡田 裕子、本間 成佳、伊藤 政明、信田 智哉、
森 哲哉
高崎健康福祉大・薬
- P078** 病院求人活動における病院見学会の内容と効果
○鶏内 遥、亀井 健人、柳原 知夏、有澤 礼子、高柳 和伸
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
- P079** マーケティング理論を用いた病院薬剤師採用活動の方法と与える効果
○亀井 健人、鶏内 遥、柳原 知夏、西村 健二、有澤 礼子、高柳 和伸
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

- P080** 東京薬科大学における学習相談の取り組み
—概要及びその事例について—
○吉田 君成、三浦 典子、緒方 正裕、黒田 明平、古石 裕治、横島 智、片野 修一郎、
別生 伸太郎
東京薬科大学薬学部
- P081** 薬学3年生を対象とした薬学総合プレ研究における薬物治療学研究室の取り組み
○田中 怜、佐藤 淳也
湘南医療大学 薬学部
- P082** ゼミナールにおける野菜紙造りを通じた、
SDGs（フードリサイクル）教育と探求心醸成の試みについて
○藤野 智史
東京薬科大学薬学部衛生化学教室
- P083** 薬剤師を対象とした発達障害に関する研修の効果の検証
○庄司 雅紀、恩田 光子
大阪医科薬科大学薬学部
- P084** シミュレーターを用いた薬局薬剤師向け
フィジカルアセスメント研修会実施と研修の必要性
○原 直己¹⁾、別生 伸太郎²⁾、濱田 真向¹⁾、鈴木 信也¹⁾、藤宮 龍祥¹⁾、堀 祐輔¹⁾
1) 東京薬科大学薬学部実務実習教育センター、2) 東京薬科大学薬学部薬学教育推進センター
- P085** 「薬剤師臨床研修ガイドライン」に基づいた新入職の教育プログラムの構築
○尾上 雅英、上田 覚
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院
- P086** 職業コミットメントおよび自己効力感と薬剤師対人業務の関連性
○島貫 英二¹⁾、本間 利通²⁾、佐藤 美弥子¹⁾、高橋 あゆみ¹⁾、伊藤 由香里¹⁾、長沼 未加¹⁾
1) クオール(株)クオールアカデミー・教育研修本部、2) 大阪経済大学経営学部
- P087** 2年目薬剤師を対象とした実践的EBMの試みと振り返り
～ Clinical questionの発見から症例への適用まで～
○田村 亮¹⁾、橋田 亨^{1) 2) 3)}、室井 延之^{1) 2)}
1) 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部、
2) 神戸市立医療センター中央市民病院 臨床研究推進センター、3) 神戸学院大学 薬学部
- P088** 薬剤師生涯研修受講者の学習効果の認識に及ぼす開催方法の影響
○鎌尾 まや、長谷川 潤、小山 豊
神戸薬科大学
- P089** 地域中核病院と薬局による患者サポートの連携強化を目指す
研修モデルの開発と効果検証
○井出 名月¹⁾、堀 英生^{1) 2)}、齊藤 将之^{1) 2)}、館 知也^{1) 2)}、今井 大輔³⁾、今井 敬司³⁾、
塚本 知男⁴⁾、服部 芳明⁵⁾、林 きよみ⁴⁾、鈴木 匡^{1) 2)}
1) 名古屋市立大学薬学部 臨床薬学教育研究センター、
2) 名古屋市立大学大学院薬学研究科 臨床薬学分野、3) 東邦ホールディングス株式会社、
4) 春日井市薬剤師会、5) 春日井市民病院薬剤局
- P090** 高校生が重要視する「学びの内容」と薬学教育
○水谷 征法¹⁾、堀松星翔²⁾、大越 絵実加^{2) 3)}、岸田 康¹⁾、多田 智美¹⁾、水野 憲一¹⁾
1) 青森大学薬学部、2) 国際医療福祉大学大学院薬学研究科、3) 青森大学附属総合研究所

P091 地域薬剤師との交流が中学生・高校生のキャリア発達に及ぼす影響

- 岸田 阜¹⁾、堀松 星翔¹⁾、多田 智美²⁾、三浦 裕也¹⁾、八木 秀樹¹⁾、大越 絵実加¹⁾
1) 国際医福大院薬、2) 青森大薬

P092 岩手医科大学における医歯薬看のアドバンスト多職種連携教育の試み

- 高橋 寛¹⁾、田島 克巳²⁾、高田 亮²⁾、相澤 純²⁾、松村 翼²⁾、伊藤 智範³⁾、小林 琢也⁴⁾、
岩渕 光子⁵⁾、藤原 弥生⁵⁾
1) 岩手医科大学 臨床薬学講座地域医療薬学分野、2) 岩手医科大学 医学教育学講座医学教育学分野、
3) 岩手医科大学 医学教育学講座地域医療学分野、
4) 岩手医科大学 補綴・インプラント学講座摂食嚥下・口腔リハビリテーション学分野、
5) 岩手医科大学 地域包括ケア講座

P093 地域医療見学・体験実習参加による地域医療における他職種理解および薬剤師の役割意識に関する学修効果について

- 菊地 真実、小原 道子、吉田 貴行、渡邊 伸一、原田 美那、亀井 美和子
帝京平成大学薬学部

P094 薬学部における急変時初期対応シミュレーションプログラムを導入した多職種連携によるプライマリケア教育の実践と教育効果の検証

- 鷹野 正興¹⁾、茂木 恒俊²⁾、土肥 直樹³⁾、笠井 正志⁴⁾、池田 津奈子⁵⁾、田村 敦子⁶⁾、
鷹野 雅子⁷⁾、大中 祐介¹⁾、刈谷 龍昇¹⁾、濱田 美知子¹⁾、辻本 貴江¹⁾
1) 神戸学院大学薬学部、2) 一般社団法人 こどものみかた、3) 相模原市国民健康保険内郷診療所、
4) 兵庫県立こども病院、5) 加古川中央市民病院、6) 山口赤十字病院薬剤部、
7) AEON FOOD STYLE 西神中央店薬局

P095 食品を用いた理科に興味を持たせる体験型教材開発と効果の検証

- 堀松 星翔¹⁾、水谷 征法²⁾、三浦 裕也¹⁾、大越 絵実加³⁾
1) 国際医療福祉大学大学院薬学研究科、2) 青森大学薬学部、3) 国際医療福祉大学薬学部

**P096 高大一貫教育による薬剤師育成（Ⅱ）
—大谷学園「薬剤師育成プログラム」の試み—**

- 朴 炫宣、渡部 勇
大阪大谷大学 薬学部

**P097 いわて高等教育コンソーシアム事業・高大連携教育「ウィンター・セッション」に
おける地元高校生の薬学への誘い**

- 白石 博久¹⁾、田浦 太志²⁾、西谷 直之¹⁾、大橋 一晶³⁾、辻原 哲也²⁾、稲垣 祥²⁾、浅野 孝²⁾、
杉山 育美⁴⁾、佐京 智子¹⁾、錦織 健児⁵⁾、氏家 悠貴¹⁾、高橋 巖³⁾、那谷 耕司³⁾、
奈良場 博昭³⁾、河野 富一²⁾
1) 岩手医科大学薬学部 臨床薬学講座、2) 岩手医科大学薬学部 薬科学講座、
3) 岩手医科大学薬学部 病態薬理学講座、4) 岩手医科大学薬学部 医療薬科学講座、
5) 岩手医科大学薬学部 生物薬学講座

**P098 OTC化に向けた緊急避妊薬に関する一般消費者の情報ニーズおよび
「性と生殖に関する健康と権利」に関する意識調査～第2報～**

- 中村 洋¹⁾、寺島 朝子²⁾、竹平 理恵子³⁾
1) 城西国際大学薬学部、2) 湘南医療大学薬学部、3) 北里大学薬学部

**P099 緊急避妊薬が必要となったら受診とOTC購入のどちらを希望しますか？
「緊急避妊薬の入手法に関する希望」に対する質的検討**

- 寺島 朝子¹⁾、中村 洋²⁾、竹平 理恵子³⁾
1) 湘南医療大学薬学部、2) 城西国際大学薬学部、3) 北里大学薬学部

P100 手話を用いた医療コミュニケーション教育の実践

- 奈良場 博昭¹⁾、高橋 健一²⁾、高橋 寛³⁾
1) 岩手医科大学薬学部病態薬理学講座、2) 岩手県聴覚障害者協会、
3) 岩手医科大学薬学部臨床薬学講座

P101 南カリフォルニア大学における臨床薬学研修の実施と課題

○別生 伸太郎
東京薬大薬・薬学教育推進センター

P102 薬剤師のキャリア意識とワーク・ライフ・バランスに関する調査研究

○永田 実沙
兵庫医科大学薬学部

P103 外国人へのOTC販売対応習得講義の構築とその効果の検証

○梶 江里香、井原 久美子、菊池 千草
昭和薬科大学

P104 薬剤師に対する国民からの評価—全国アンケート調査から—

○小林 文、丸山 剛、山本 仁美、加藤 里奈、福村 基徳、亀井 大輔、小林 靖奈
昭和大学薬学部